

サポセンだより。

182등

2015年8月14日 発行:島根民医連 医系学生琳°-トセンター〒693-0024 出雲市塩冶神前1-6-2

Tel:0853-21-3360 Email:bunsitu@bronze.ocn.ne.jp

☆高校生1日医師体験☆









8月11日と13日に、島根県の高校生を対象にした「夏季高校生医療現場体験セミナー」を出雲・松江それぞれで開催し、出雲では4名、松江では3名を受け入れました。このセミナーは県主催で、地域医療や医師の仕事についての理解を深めることを目的に年3回開催されています。

11日に行った出雲市民病院のセミナーでは、家庭医療科外来の見学や病棟回診、家庭医療のレクチャーを行い、医師の仕事の様子や家庭医について理解を深めてもらいました。また、松江生協病院では13日に、オペ室見学や聴診レクチャー、BLSや縫合体験など実践を含めて、普段は見ることのできない医療の現場をじっくりと体感してもらうことができました。偶然、救急車の出動にも立ち会え、有意義なセミナーとなりました。実際の現場を見ることで、高校生たちは将来の進路選択に大いに役立ったようです。今回、参加してくれた高校生が将来、島根の医療を担う医師となってくれることを願っています。





高校生の感想

- ●先生一人一人が強い意思の下で家庭医の仕事をされているのだと実感した
- ●患者さんと信頼関係を築くためには、コミュニケーションが大切だということがわかった
- ●縫合や問診の体験では実際にやってみて難しいところもあったけど、できるようになるととても楽しかった
- ●普段絶対に入ることのできない手術室や救急車にも乗ることができ、とても興味深かった
- ●今日の体験を進路を決めるときに役立て、いずれは島根で人を助ける職につけたらいいなと思う



